

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第272号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2008年12月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

第7回体育祭開催される

2008年度SSH中間報告会開かれる



科学英語プレゼンテーションの授業(1年SSHクラス)



課題実験の授業(2年SSHクラス)



科学倫理の授業(3年SSHクラス)

2008年度SSH中間報告会を10月28日に本校で開催しました。報告会には全国のSSH指定校をはじめ、東海大学および学園の高等学校から40名近くの先生方をお迎えし、本校のSSH活動の概要説明の後、SSHクラスの公開授業(1年:「科学英語プレゼンテーション」・2年:「課題実験」、3年:「科学倫理」)を見学していただき、午後には公開授業についての協議会が開かれ、活発な質疑応答が行われました。

体育祭開催



体育祭実行委員長 鈴木 章央

3年5組 大田区立大森第十中学校出身

今年の体育祭は、雨のため延期が続き、なかなか体育祭を開催することができませんでしたが、3度の順延の後10月30日に無事に開催することができてホッとしています。今回の体育祭で例年と違うことは昼休みに「部活動対抗リレー」を取り入れたことです。どの部活動も部の名誉のために一生懸命走り、応援している姿はとても印象的でした。

本校の体育祭は、歴史が浅く競技も単純なものばかりですが、生徒一人ひとりが楽しんで取り組んでいるなと思いました。来年もまた体育祭実行委員を中心に新たな競技を取り入れ体育祭を盛り上げていってください。

最後に体育祭運営にかかわった多くの部活動のみなさん、お疲れ様でした。体育祭がスムーズに進行でき、生徒全員が楽しく過ごせるよう協力して下さったみなさんに感謝しています。ありがとうございました。来年の体育祭も今年以上に盛り上がってくれることを期待しています。



選手宣誓

中等部・高校それぞれの代表が声高らかに宣誓します!!



準備体操

女子バレー部のリードのもと、体をしっかりほぐします



棒引き

チームのため、この1本はゆずれない!!



玉入れ

中1から高3まで、誰がやってもあつくなる!



大縄跳び

蝶のように華麗に跳び回数を競います



部活対抗リレー(昼休み)

部活動の名誉をかけて走り抜く!!



障害物競走

あめ食い競争、自慢のお顔もまっ白!!



大玉ころがし(中等部)

カーブをきれいに曲がるのが意外と難しい



大玉送り

大玉を落とさないためにはチームワークが大事



リレー(中等部)

ゴール間近のデッドヒート!!



台風の目

さあ、足の下を通すよ!! タイミングあわせてジャンプ!!



リレー(高校)

ゴールテープを切れるのは1人だけ!!

高校の結果
色別対抗
優勝 **緑組**
準優勝 **青組**
第3位 **オレンジ組**

	3年(クラス)	2年(クラス)	1年(クラス)
赤	5組	2組・3組	7組・9組
オレンジ	6組・9組	1組	1組
黄	4組・10組	6組	2組・3組
緑	1組・7組	4組	4組・8組
青	2組・11組	7組・8組	5組
白	3組・8組	5組・9組	6組

中等部の結果
赤(A)・白(B)対抗
優勝 **白組(B組)**
準優勝 **赤組(A組)**

中等部1学年だより

クラス旗作り

中等部では毎週道徳の時間に自分自身に関する事、他の人とのかわりに関すること、集団や社会とのかわりに関することなどさまざまな題材について考えています。

中学生活もはや半年が過ぎ、今のクラスでの生活も残り半年足らずとなりました。そこで、クラスメイトとのかわりをさらに深めるべく、中等部1学年では道徳の時間等を利用して、クラスを表すオリジナルの四字熟語を考え、その四字熟語を掲げたクラス旗を作りました。

10月30日に行われた体育祭でも、このクラス旗のもと一致団結して精一杯戦いました!!

オリジナル四字熟語

A組

B組

栄組
笑福

自敵人優

A組が笑顔にあふれていること

自分に厳しく人に優しく



心をこめて書いてます!!



手形、きれいに押せたかな?



周りに自分の名前を書きました

旗作り

体育祭



大玉ころかし



応援席にはクラス旗を掲げて



クラス対抗リレー

旗を作り終えて

佐藤 透威 1年A組 大田区立松仙小学校出身

僕は、旗作りを終えてこのクラスの団結力が高まったと思います。

旗の四字熟語は僕の考えたもので、「A組はつねに笑顔が絶えない」という意味を込めました。A組はいつもにぎやかなクラスです。この旗を作るのも、みんなで協力して何事もなく楽しく作り終えることができました。

旗にクラス一人ひとりの名前を書くという意見もとてもいい意見だと思い、僕も賛成しました。また、中心に書かれたキャラクターはクラスのオリジナルのマスコットです。体育祭でこの旗を飾れたこともいい思い出になりました。

この旗作りでクラスがますます団結して、笑顔の絶えない、いいクラスになるといいと思います。

全員で作った旗

酒井 里紗 1年B組 北区立滝野川第二小学校出身

私達1年B組は、自分達で考え選んだ四字熟語を中心にクラス全員の手形をおして旗を作りました。

初め四字熟語がなかなか決まらず、時間も少なかったので時間内に作り終わることができるか不安でした。でも、四字熟語が決まった後は、結構みんなが協力して文字を書いたり絵具を混ぜたりしてくれたので、少し時間がすぎてしまいましたが完成させることができました。

クラスの旗は、クラス全員の手形がおしてあるため全員で作ったというあかしになります。全員で協力できてよかったと思います。体育祭でもこのクラス旗を張って、みんなで協力した結果、白組が優勝することができました。これからもこの経験をいかしてみんなで協力していきたいです。

中等部2学年だより

中高一貫校ならではの体育祭

中等部2年生にとっては2回目となる高輪台での体育祭が行われました。少し肌寒い冬空のもとで行われた体育祭でしたが、生徒たちは楽しむことができたようでした。一年経ち、成長した生徒たちは普段お世話になっている高校の先輩方の応援、クラスや部活動の仲間・後輩の応援にも精を出していました。その結果、体育祭終了後生徒たちからは「昨年以上に楽しめた」、「高校生の速さに驚いた!」、「高校生の盛り上がりはすごかった!」、「部活動の先輩の頑張りは格好よかった!」、「リレーの応援を頑張らずで声がかれてしまった!」などさまざまな声が聞こえました。高校生の勢いを肌で感じ、感激できるのは、中高一貫校の体育祭ならではの感じました。

1位でつないだバトン

細波 柚花

2年A組 市原市立八幡小学校

今年の体育祭は、何度も延期になってしまったので、もう無理かなと思いましたが、実施することができました。私は全員参加の競技以外に、リレーに出場しました。2年A組はトップで走っていたので、そのまま順位をキープして走ることができるのか不安でしたが、結果的に見事1位でつなぐことができました。そして、クラスもそのまま1位でゴールすることができたのでうれしかったです。はじめは、リレーにでることにあまり乗り気ではありませんでした。しかし、実際にやってみると、楽しさや勝ちたいという気持ちがわいてきて、リレーに出場できて良かったと思いました。

この日はかなり寒くて、体育祭をやるには適した天候とは言えませんが、とても楽しむことができました。年に一度のイベントなので、開催できて良かったと改めて思いました。

高校生の迫力に感動した体育祭

小林 直紀

2年B組 横浜市立下野谷小学校出身

2回の予備日も雨となってしまった今年の体育祭ですが、みんなのやりたいという意思が伝わり、急きょ3回目の予備日をつくってもらうことができました。迎えた当日は、少し肌寒く感じましたが、実施することができました。

中等部は、参加種目は少なかったのですが、クラス一丸となって参加、応援することができました。僕としては、意外にもたくさん跳ぶことができた大縄と玉入れがおもしろかったです。中等部最後の種目、クラス選抜対抗リレーでは、惜しくも2年A組に負け、とても悔しかったです。

また、高校生はスピードもあり人数も迫力も強い、見ていてとてもすごいと思いました。僕も高校生になったら今の高校生にも負けないくらいがんばって、体育祭を楽しみたいと思います。



ゴール!!!



それ~!



チームワークの良さが試される



応援もがんばりました!



何回跳べるかな



昼間は暑かったあ

高校1学年だより

泥沼に咲く「蓮の花」

高校第1学年主任 米谷 昭人

今回は、心学研究者小林正観さんの文章を紹介したいと思います。

お釈迦様の台座の花は「蓮の花」。仏教では、この蓮をとても大切にします。蓮は、泥沼に根を生やし、茎は泥沼の中を這い、そしてあのような美しい花を咲かせる。蓮の花は、泥水がひどいほど、大輪の花になる。きれいな真水からは、小さな花しか咲かない。泥水が必要であるにもかかわらず、決して泥の汚れには染まらない。蓮は花と同時に実をつける。仏教では、泥水は「迷いの世

界」。悲しいこと、つらいこと、大変なこと。

蓮の花の如く、人間は、いろいろな悲しみ、苦しみ、つらさ、大変なことを経ない限り、美しい花を大きく咲かせることはできないのかもしれない。

花を咲かせるためにそういうものが必要であるということがわかれば、つらいことや悲しいことを経験したときに、それらを不幸なこと、悲劇的なことと決め付けずに、「ああ、私は美しい花を咲かせることができる。」と思って乗り越えられる。



10年後の自分をめざして

6組学級担任 田村 基成

毎週月曜日の朝、白金高輪の駅で登校指導をしていると多くの生徒が元気に挨拶をしてくれます。「先生、今日は寒いですね。」「先生、今日のニュース発表は頑張って準備しました!!」と声をかけてくれる生徒もいます。本当に高輪台の生徒は明るく、皆素直です。片桐副校長が「高輪台の宝は生徒一人ひとりだ。」とおっしゃっていましたが、まさにそのとおりだと感じます。

今から10年前、私もこの高輪台高校を卒業しました。私が高校生ときは男子校、新校舎建設のために新橋のプレハブ仮校舎での卒業でしたが、吹奏楽部の活動に明け暮れ、充実した毎日を送っていました。その

後、10年の間に新校舎が完成し、総合グラウンドが開設され、当時は予選銅賞だった吹奏楽部は全国大会に出場し、SSHを取得し、中等部まで開校しました。10年前にこのような立派な学校になることを誰が想像できたでしょうか。私は卒業生として本校が発展していくことが嬉しく、高輪台の変化と成長が楽しみでした。

今、高校1年生のあなたは10年後、何をしていますか？最も理想的な自分を想像してみましょう。ワクワクしてきませんか？私はこの高輪台の宝である皆さんがどのように高校生活を過ごし、成長していくか楽しみでなりません。人間になりたい自分になることができます。なりたい自分になるために、この輝いた時間を大切に過ごし、素敵な大人になって欲しいと願っています。



3回も延期になった体育祭



高校現代文明論の発表



教育実習生を囲んで

高校2学年だより

2学年教員のつぶやき

後期に入り建学祭・スポーツ大会・移動教室、そして、やっと体育祭も終わることができました。今年度も残り半分以下になった今、先生方の本音をほんの少しだけ紹介したいと思います。



言ったことを素直に聞いて、授業態度も言うことなし。

みんな明るく元気にやっていますが、授業中はもう少し落ち着こう。



穏やかで行儀が良い。おとなしい。このままで言うことなし。でも、学校で疲れを見せないといいのにな～～

教室の床は、クラスの生徒の心を映す鏡か？仮に「ハインリッヒの法則」が当てはまるならば、床にモノが落ちている教室は危ない。

全体的に、欠席・遅刻が減ってきました。この調子を継続して欲しいな。スポーツ大会は盛り上がりました。意外と2組がまとまっていて、6組と同着の3位でしたね。1位は5組、2位は7組、でした。次回のスポーツ大会が楽しみだね。このパワーを学習にもいかしましょう。



いつもパンとパズルに彩られた風景が広がる、温かく、そして明るいクラスです。でも、遅刻を少し減らそうね。



進路、将来について考えなければいけない時期が来ていることを自覚してきたかな。教室もきれいに使えるようになりました。周りの人のことを感じる心、思いやりを大切にしましょう。



一生懸命解いている姿を見ると、教える意欲が湧いてきます。

建学祭大成功! スポーツ大会優勝! 普段はおとなしいけど、いざというときにはものすごい力を発揮できるクラス。これからもっともっと担任を楽しませてください。



学校で指導すべきこと、家庭で仕付けるべきこと、生徒はたくさんのことを学ばなければなりません。周りの大人が責任感を持って教育していきましょう。

高校3学年だより

3年生が持つエネルギー

山田 武範

5組学級担任

「明日の体育祭は、雨のため中止になりました。」

10月14日の帰りのホームルームで発表した途端、落胆する生徒たち。高校生活最後の体育祭、何とか行えないかと多くの生徒が口をそろえて言っていました。

ようやく行われた体育祭は、当初の予定より1カ月遅れの開催となり、開会式はかなり肌寒い中行われました。しかし、最後の体育祭に対する3年生の盛り上がりは、その寒さを吹き飛ばすほどのものでした。白熱したりレーの全力疾走、声を張り上げての大声援、勝負よりもパフォーマンスに全力を注ぐ者…。有り余ったエネルギーをここぞとばかり発散しているようでした。そうい

えば、その盛り上がりで感化され、大玉転がして自分が転んでいる教員もいた気がします。

ここで唐突に理科的な話になりますが、大きなダムは満々とたたえた水は、高い位置エネルギーを蓄えています。そのエネルギーは落下の運動エネルギー、そして発電による電気エネルギーに変換され、私たちの生活を支えています。エネルギーは、有効に活用することが大切です。今回の体育祭で、3年生の皆さんが秘めた膨大なエネルギーを感じました。そのエネルギーを、残りの高校生活が充実するように、今後も有意義に使って発散させてください。

体育祭

阿部 光夫

学年所属

転勤して初めての高輪台の体育祭はどのようなものだろうと興味津々で迎えましたが、生憎天候に恵まれず、予定日が3回流れてしまい、今年は中止かと思われましたが、保護者の方々や生徒達（特に高校3年生）の強い要望もあり、4度目の正直で10月30日（木）に行われました。当日は爽やかな秋晴れに恵まれ、朝方は10月末ということでやや肌寒かったのですが、徐々に温度も上がり、日中は汗ばむぐらいでありました。練習がほとんどできないという高輪台独特の事情もあり、広いグラウンドに恵まれていた前任校の浦安高校とは、全

く趣を異にする体育祭でありました。競技色がそれほど強くなく、楽しめる種目が多いように感じました。

特に印象に残ったのは、体育祭実行委員や放送部の生徒達の働きぶりです。大変てきぱきと楽しそうに働いていました。それも自主的に動いているのが伝わってきました。見ていて清々しい思いがしました。そして競技をしている生徒達の弾けるような笑顔です。このような場面ではいつも教職に就いていて良かったとしみじみ思います。普段校舎の中では見られない生徒達の澁刺とした姿からエネルギーをもらえた一日でありました。

体育祭での様子



2009年度東海大学付属推薦入学合格者決定 多くの生徒が希望の専門分野に進む

今年度、東海大学へ付属推薦入学が決まった生徒は435名で、希望者の全員が合格しました。これは3年生全体の84%です。進路指導主任・学年主任の計画的な指導と学級担任のきめ細やかな生徒指導の結果、多くの生徒が、志望した分野への進学が決定しました。

新しい東海大学は、北海道から九州まで全国9キャンパスにひろがる19学部85学科の多様なフィールドで、キャンパス間留学や副専攻制度により学部や地域の枠を越えた学びを展開しています。今年度から、付属推薦制度にも「特別学力推薦制度」が導入されて、約40%の生徒が6月という早い時期に志望学部学科の内定を受けました。その後、適性審査や特別技能推薦による内定も加わり、付属推薦入学を希望する生徒の全員が合格しました。

内定を受けた生徒は、科目等履修生として東海大学で授業を受けたり、学科説明・個人面談による課題指導や巡回指導、研究室訪問などの個別指導を受け、入学前学習に取り組んでいます。

また全員の生徒に、それぞれの進学先の学科から「研究レポート」の提出やインターネットを利用したe-Learning学習が指示されています。これらは、知的好奇心を深め、大学での講義を理解する基礎学力の充実などを図るためのものです。これから3年生は、レポートの課題に関する本を読んだり、調査研究したりしながら、進学先の学科準備に全力で取り組んでいきます。



●推薦状況

大学・短期大学	学部・校舎	人数
東海大学	国際文化学部	1
	生物理工学部	1
	芸術工学部	1
	情報通信学部	60
	文学部	69
	政治経済学部	47
	法学部	18
	教養学部	47
	理学部	21
	情報理工学部	13
	工学部	70
	体育学部	25
	健康科学部	17
	開発工学部	6
	海洋学部	17
総合経営学部	1	
産業工学部	1	
農学部	5	
小計		420
東海大学短期大学部	静岡校舎	2
東海大学医療技術短期大学		4
ハワイ東海インターナショナルカレッジ		9
小計		15
総合計		435

体験留学の報告

新たな希望に向かって



吉田 彩香

3年4組
大田区立大森第十中学校出身

私は現在、体験留学生として、文学部心理・社会学科で、火曜日と金曜日の1時限目と3時限目に「社会学概論」と「現代文化論」を大学生に交じてそれぞれ受講しています。履修しているこれらの科目は専門的な内容を取り扱っているため、高校生の私には理解し難い部分も多少ありますが、興味のある分野の授業なので、決して苦ではなく、むしろ学ぶことの楽しさを実感しています。週に2回の大学通学を通して、高校で味わうことのできない専門的な授業を早期に学べることをとても幸運であると感じるばかりか、付属高校ならではのこの体験留学という制度をありがたく思います。

大学で、今学んでいること、そして今後学ぶことを生かして、将来は心の病を抱える人たちの手助けをすることで社会に貢献ができればと考えています。

高校で過ごせる残り少ない時間を大切にしながら、将来の目標に向かっていっそう努力を重ねていきたいと決意を新たにしています。

SSH活動報告

3年 SSH クラス45名は、「課題研究」という授業を行っています。この授業は、生徒が自らテーマを決め観察・実験研究をします。なかなかテーマが決まらなかった生徒もいましたが、どの生徒も結果を出そうと頑張っていました。授業時間以外に、放課後や夏休みも実験をした生徒もいました。その研究の成果を、全員が10月28日の SSH 中間報告会でポスター発表を行いました。現在は、研究論文を作成しています。

最先端の技術へ

若松 英輝

3年11組 川崎市立南河原中学校出身

私たちは、JAVAというプログラミング言語を使い、音声処理を行いました。音の速さを変化させると、高さも変化してしまいます。そこで音の速さを変化させても、音の高さが変化しないように、速くした時は周波数の高い部分、遅くしたときは周波数の低い部分を取り除いたり、また、元の音の周波数を変化させずに、音を伸ばしたり、縮めたりしました。その方法としてフーリエ変換やOverlap-and-Add(OLA)を利用しました。プログラミングは、文字の大きさ1つ間違えただけでもエラーが起きて、そのエラーが起きたところを探すのに苦労しました。また、音声を早くしたりするのに数式を使うので、その数式を考えるのにも苦労しました。SSH中間報告会では、多くの方々が発表を聞きに来てくださいました。発表の練習では、説明が難しく失敗ばかりでしたが、本番では説明が伝わるようになり、無事に発表が終わって安心しました。



先生方や2年生(SSHクラス)にむけて発表



展開図の研究を模型をつかって発表しました

身近なことをテーマに

斉藤 こゆみ

3年11組 品川区立富士見台中学校

私たちは、「ガムはチョコレートと一緒に食べるととける」ということについて研究しました。研究テーマを決める時は、自分たちの興味があり楽しそうなものにして考えていました。実際に実験を行ってみるとたくさんの苦労がありました。どのような状態をとけると定義するのか、とけた状態をどのようにして比較するのかなど、試行錯誤しながら実験に取り組みました。「ガムが一番とける食べ物」の実験では、いろいろな試料で行いました。実験結果は、マヨネーズが一番はやくガムがとけました。

発表をしてみると、多くの先生方に私たちの気がつかなかったところを指摘していただき、新たな発見がありました。また、「おもしろい」、「よかった」との言葉もいただき、今まで実験をやってきてよかったと感じました。実験内容は、やり残したことがあるのでとても残念です。

課題研究 研究テーマ一覧

化学

- 「チョコガム～チョコレートでガムを溶かす～」 菊池、斉藤(こ)、和田
- 「紅茶の金属による変色反応」 武藤
- 「牛乳からプラスチックを合成する」 賀来

生物

- 「イグアナの色別能力」 稲葉
- 「アフリカツメガエル幼生の変態中における黒色素胞の変化」 日山
- 「LED光源による黒色素胞の変化」 高橋(進)
- 「オオミジンコの走光性」 鈴木(卓)
- 「pHのちがいによる植物の成長変化と花の色の变化」 小幡
- 「色の違いによる大腸菌の光回復」 伊藤、谷田貝
- 「メダカの色別行動実験」 柳澤
- 「メダカの体色の優性、劣性」 黒尾、斎藤(克)
- 「メダカの行動実験」 渡邊
- 「大腸菌に対する植物の抗菌物質とその利用について」 石川

物理

- 「Y系超電導体の作製条件について」 秋元、中村
- 「耳をすませば」 高木(夏)、福島
- 「モーターの性能について」 安藤、亀田、高橋(将)
- 「風洞実験による揚力測定とペットボトルロケットへの応用」 小野関、佐田、水森、吉村

地学

- 「液化化現象のメカニズムについて」 直井、山口
- 「ダイヤモンドダスト」 石原、杉山、高木(翔)
- 「閉鎖系におけるメダカを使った生存環境の考案」 小野澤、佐藤

数学

- 「最短展開図を探せ!」 山田
- 「アンモナイトの螺旋構造についての研究」 梶田
- 「2次曲線の接線の方程式の証明」 栗原

情報

- 「Javaプログラムの活用について」 生駒、中野、勝山、箕河原、鈴木(晴)、三田、若松

建学祭 バザー・けやき屋食堂 収益金を寄贈していただく

後援会の皆様ありがとうございます。生徒に還元させていただきます。

10月4日・5日の建学祭において、例年同様後援会主催の「バザー」と「けやき屋食堂」が行われました。今年度も多くの保護者の方々のご協力により、沢山のバザー用品を抛出していただきました。その結果、1,651,463円という多額の収益金があり、それを学校にご寄付いただきました。昨年度はその収益金で、ポスター展示用の「パネル10台」、部活動などで使用する「可動式フィルムミラー8台」、中等部ネーム入り「大型テント1張」、様々な授業や学校行事の記録のための「ディスク対応のデジタルカメラ3台」を購入させていただきました。

また、後援会委員の皆様には連日バザーの値付けや販売、けやき屋食堂での調理、運営など大変ご苦労をおかけしました。皆様の多大なるご協力に大変感謝いたします。この大きな収益金は

その賜物であり、皆様のご厚意をありがたくいただき、今年度も生徒に還元できるものをご購入させていただきたいと思っております。本当にありがとうございました。



松前重義記念基金 建学記念小論文

2008年度松前重義記念基金建学記念小論文・作文の応募者の中から優秀作品として付属高校全体で5名、中等部から4名が選ばれました。本校からも多数の応募がありましたが、選考の結果、3年4組の星朋美さんが選ばれました。11月4日の創立66周年記念式典で校長より建学記念奨学金の証書と5万円分の図書券が授与されました。



星 朋美

3年4組 横浜市立六角橋中学校出身

今回、建学記念奨学生として奨学金を頂くことができたことは大きな喜びです。ドイツから帰国したばかりの私にとって、今回の小論文のテーマだった「環境」は日本とドイツという2つの国の違いや考え方を改めて見つめなおすきっかけになったと思います。「環境」というテーマは私たちにとって、とても身近なことであるはずなのに、日々の生活の中ではよくないとわかっていても、ついおろそかにしてまいがちな問題だと思います。でも、環境にやさしく生きるということはそれほど難しいことばかりではありません。色々と調べていくうちにそうしたこともわかってきて、私にとっても大いに勉強になりました。短い時間の中で資料を集めて、自分の経験を振り返りながらまとめた論文が、結果的に評価され努力を認められたことは、今後に向けての大きな自信につながりました。論文作成に当たり協力し、助言していただいた皆さんには本当に感謝しています。本当にありがとうございました。

中等部部活動紹介

卓球部

- 顧問 野崎 和夫・田村 英典
細田 功
- 人数 1年女子1名, 男子5名
2年女子4名, 男子4名
- 活動内容
土日を除く毎日、16:00～17:30まで活動。練習内容は、基礎的体力を養うために筋力トレーニング、ランニング、縄跳びなどを行っています。また、素振りを欠かさずやっています。目標は、都大会出場です。

美術部

- 顧問 鶴岡 薫・小泉 東一郎
- 人数 1年男子4名
2年女子3名, 男子1名
- 活動内容
各自の美的センスや美術技能の向上を目的として、個人作品、校内掲示物やコンクール応募などを行っています。和気あいあいとした雰囲気の中で活動をしています。

演劇部

- 顧問 野口 大輔・南館 由里香
- 人数 1年男子1名
2年女子1名
- 活動内容
基本的には高校生と一緒に活動しています。建学祭や校外の公演では、音響・照明・舞台美術などで高校生をサポートしました。地区大会では演劇部として奨励賞をいただくこともできました。今後は中等部生徒の活動幅も広げていきたいと思っています。

お知らせ

高校3年生特別講座開始

自ら学び、探求する姿勢を大切に!!

期間

12月10日(水)～1月30日(金)

目的

大学の授業に備え、高校時代に身につけておかなければならない知識などを、これまでの授業とは違う角度から学ぶ。

大学では、1人ひとりの学ぼうとする姿勢が高校以上に大切です。学習に対するしっかりとした姿勢を身につけましょう。

第28回 ヨーロッパ研修旅行

2008年

12月18日(木)～12月27日(土)

ヨーロッパの文化と歴史を訪ねる旅です。
デンマーク・ドイツ・オーストリア・フランスの諸都市を訪問。

希望を星につなげ! 健闘を祈る!!

卓球部 関東高等学校新人卓球大会 12月23～25日 平塚市「ひらつかアリーナ」

ゴルフ部 関東高等学校冬季大会・関東大会 12月23～24日 一の宮カントリー倶楽部 2年7組 高田義規

行事予定

December 12月

January 1月

- 2日(火) 後期中間試験(中等部 ～3日)(高1、高2 ～5日)
卒業試験(高3 ～5日)
- 4日(木) **スポーツ大会(中等部 アリーナ、午後授業)**
- 5日(金) **校外行事(中等部)**
- 6日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)
- 8日(月) **自宅学習日(高3)**
- 9日(火) 答案返却日(高3)
- 10日(水) 朝礼、特別講座開始(高3)
- 13日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 15日(月) 高校入試相談日(生徒**自宅学習日**)
- 16日(火) 保護者面談(中1 ～26日)
- 18日(木) 第28回ヨーロッパ研修旅行(～27日)、校医相談日
- 23日(火) **天皇誕生日**
- 24日(水) 火曜日の授業、冬季休暇前諸注意、大掃除(7限目)
- 25日(木) 冬季講習(～26日)
吹奏楽部第19回定期演奏会(川崎、～26日)
- 27日(土) 臨時休業日
- 28日(日) 年末年始休暇(～1月5日)

- 1日(木) **元旦**
- 2日(金) カナダ中期留学(～3月3日まで)
- 6日(火) SHIP(～2月26日まで)、新春懇親会
- 7日(水) 朝礼、授業開始
- 8日(木) 保護者面談(中2 ～18日)
- 10日(土) **東海大学進学相談会(高2)**
- 11日(日) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 12日(月) **成人の日**
- 13日(火) **マナー講習会(高3)**
- 14日(水) 月曜日の授業
- 15日(木) 学年集会(高2・中2)
- 17日(土) **スポーツ大会(高1、アリーナ)**
- 19日(月) 本校推薦願書受付(高校)
- 20日(火) 願書受付(中等部 第1回 31日まで、第2回 2月2日まで)
- 21日(水) 専門医によるカウンセリング
- 22日(木) 本校推薦入試(高校・中2 **自宅学習日**、中1 **都内英語バスツアー**)
- 23日(金) 月曜日の授業、本校推薦入試合否発表
- 24日(土) 英検(高2・中1・中2は全員、高1・高3は希望者)
- 26日(月) 本校推薦入学手続、本校一般入試願書受付(高校 31日まで)
- 29日(木) 学年集会(高3)、校医相談日
- 30日(金) 特別講座終了(高3)

一斉公開授業の様子



編集後記

アメリカ初の黒人大統領が誕生する。アメリカの黒人のルーツは、400年近く前から200年間にわたってアフリカから輸入されてきた奴隷である。かつて家畜同然の扱いを受けてきた彼らが公民権運動の結果、表向き白人と対等の扱いを受けるようになったのは、つい50年ほど前のことではない。オバマ氏のルーツは奴隷ではない。だが、黒人に対する白人の差別意識には依然として根深いものがある。暗殺すら危ぶむ声があるなか、はたして新大統領のもとで真に人種差別を乗り越えられるのか。いま、アメリカの民主主義が試される。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>